

各 位

会 社 名 株式会社王将フードサービス
代表者名 代表取締役社長 渡邊 直人
(コード番号 9936 東証第一部)
問合せ先 執行役員広報部長 内田 浩次
(TEL 090-1153-4483)

台湾1号店 開店後の経過報告

4月20日のグランドオープンから2ヶ月が経過した 台湾1号店「餃子の王将 高雄漢神巨蛋店」(当社子会社 王将餐飲服務股份有限公司が運営)につき、以下のとおり経過報告をいたします。

記

1. 台湾1号店の現況報告

4月20日のグランドオープンから約2ヶ月経過した同店は、

- ・ 日本で培ってきた「餃子の王将」の味をベースにしながらも、台湾の方々に日常食としてご愛顧いただけるよう、地元の嗜好に合わせて塩味には特に配慮しつつ、これまでの王将の味付けとのバランスをはかりながら料理を仕上げ、新たなおいしさを提供したこと。

同店の人気メニューは、ナンバー1の餃子、そしてラーメン、鶏の唐揚げ。

- ・ 台湾の方々に 日本を意識して頂けるよう「クールジャパン」をコンセプトに内観を木目と黒を基調としデザインしたこと。また、店内中央にガラス張りのオープンキッチン方式を採用し、客席から調理風景を見せる演出をしたことによる安心・安全とシズル感を味わって頂くこと。

- ・ 水餃子を“主食”とする台湾の方々の食文化に対し、焼き餃子を“おかず”として食べる日本の食文化をご提案することにこだわり、新たなおいしさとサービス提案を行ったこと。

結果、餃子セット(餃子1人前 or 2人前、ミニかに玉、サラダ、スープ、ライス)は1日平均70食
餃子は1日平均530人前を販売するに至っており、

同店の新たな食べ方の提案が受け入れられていると実感。

- ・ 現在、食事中にビールを飲む習慣がない台湾の方々に対し、餃子をおつまみとする日本式のビールとの組み合わせによる新たな食べ方をご提案し、徐々にご注文数が増えていること。

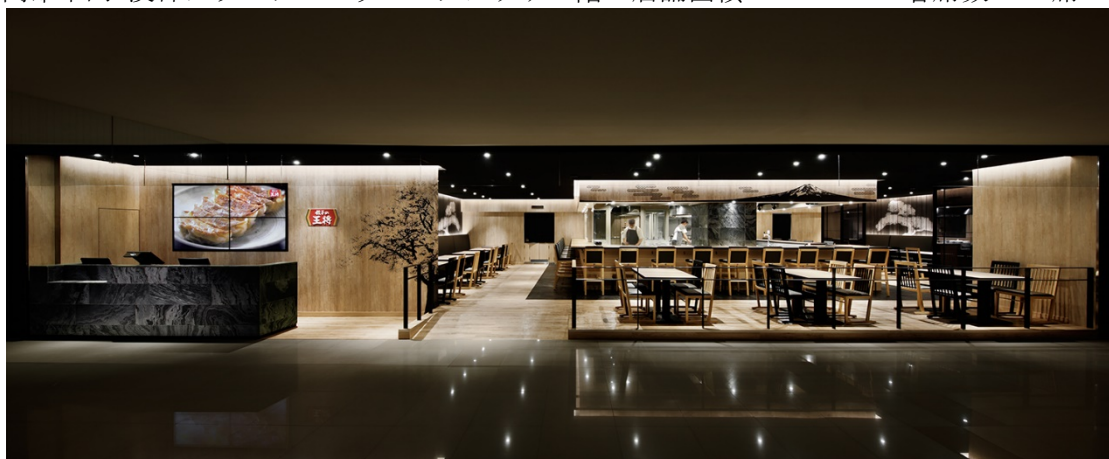
このような取り組みにより、ご飲食頂いたお客様が料理・サービス等に満足され再来店されるほか、個人のSNS等により同店に対する“いいね”情報が拡散されていることから、現在も連日大勢のお客様にご来店をいただいております、大変好評を博しております。

2. 5月度 売上高等の報告

売上高は当初計画の月商1,000万円に対し、約2,600万円、来客数約23,000人と大きく上回りました。

3. 台湾1号店「餃子の王将 高雄漢神巨蛋店」の概要

- ・ 台湾の方々に 日本を意識して頂けるよう「クールジャパン」をコンセプト
- ・ 高雄市内 漢神アリーナショッピングプラザ4階 店舗面積：200㎡ 客席数：72席



以上